

成績公報に掲載する制裁等について（平成16年度）

本項では成績本編では掲載できなかった制裁（地方競馬指定交流競走での制裁の本会での相互適用・競走外での制裁等）について掲載しております。また、騎手・調教師・馬主・競走馬毎に項目を分けそれぞれ時系列順に並べております。

【 騎手に関する制裁等 】

〔 制 裁 〕 騎手北村浩平は、平成16年第1回中京競馬第5日第1・2・5・6および第7競走において騎乗予定のところ、体重の調整が出来ず疾病〔脱水症〕を発症し、騎手変更に至ったことについて過怠金50,000円。

〔 制 裁 〕 騎手丹内祐次は、平成16年8月30日、高崎競馬場で施行された地方競馬指定交流競走（平成16年度群馬県競馬組合営第6回高崎競馬第6日第7競走）において「ミスマーレード」号に騎乗したところ、最後の直線走路で外側に斜行し、他馬の走行を妨害したことについて平成16年9月4日から平成16年9月19日まで騎乗停止。

〔 制 裁 〕 騎手坂井千明は、平成16年9月23日、船橋競馬場で施行された地方競馬指定交流競走（平成16年度千葉県競馬組合営第7回船橋競馬第3日第7競走）において「シルクステディ」号に騎乗したところ、第3隅角で内側に斜行し、他馬の進路に影響を与えたことについて平成16年10月2日から平成16年10月3日まで騎乗停止。

【 調教師に関する制裁等 】

- 〔 制 裁 〕 調教師土田稔は、競馬の公正確保を担う調教師として、名義貸し防止の重要性を認識し最大限の義務を果たす責務が与えられているところ、調教師としてなすべき義務を果たさず、資格のない馬（馬主の所有しない馬）1頭の預託を受け、平成16年4月29日同馬について競走馬登録を受けようとしたことについて平成16年7月29日から平成16年10月28日まで調教停止。

【 馬主に関する制裁等 】

- 〔 制 裁 〕 馬主杉田勝二は、資格のない馬（自己の所有しない馬）1頭について、馬主登録がない者に馬主名義を貸し、平成16年4月29日競走馬登録を受けようとしたことについて戒告。

【 競走馬に関する制裁等 】

- 〔 調教再審査 〕 平成16年度石川県営第6回金沢競馬第5日第7競走（平成16年7月12日）に出走した「フジヤマビーナス」号は、枠入りが不良であったことについて発走調教再審査。
- 〔 調教再審査 〕 平成16年度埼玉県浦和競馬組合営第4回浦和競馬第3日第8競走（平成16年7月14日）に出走した「ダイヤモンドブレス」号は、枠内での駐立が不良であったことについて発走調教再審査。
- 〔 調教再審査 〕 平成16年度高知県競馬組合営第7回高知競馬第4日第10競走（平成16年8月3日）で競走除外となった「ワンダーツー」号は、枠入りおよび駐立が不良（坐る）であったことについて発走調教再審査。

- 〔 調教再審査 〕 平成１６年度岐阜県地方競馬組合営第８回笠松競馬第４日第７競走（平成１６年８月１８日）に出走した「ハッピージャーナル」号は、発走直後に外側に逃避したことについて発走調教再審査。
- 〔 調教再審査 〕 平成１６年度埼玉県浦和競馬組合営第６回浦和競馬第２日第８競走（平成１６年９月８日）に出走した「セイカピタゴラス」号は、枠内での駐立が不良であったことについて発走調教再審査。
- 〔 調教再審査 〕 平成１６年度特別区競馬組合営第１９回大井競馬第３日第９競走（平成１６年１２月２９日）に出走した「パーソナルラッシュ」号は、枠内での駐立が不良（坐る）であったことについて発走調教再審査。